

項目	説明	
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	切除不能・進行再発大腸癌患者に対する FOLFOXIRI+bevacizumab の成績
	研究目的	切除不能・進行再発大腸癌患者に対する 1 次治療として、FOLFOXIRI+bevacizumab(BV)の有効性が示され、本邦の大腸癌治療ガイドラインにも収載された。今回、当院で 2016 年 2 月～2017 年 11 月に、FOLFOXIRI+BV を 1 次治療として実施した切除不能・進行再発大腸癌の患者 33 例を対象に、同化学療法の使用成績(安全性および有効性)を調査する。
	研究対象者	2016 年 2 月～2017 年 11 月に、FOLFOXIRI+BV を 1 次治療として実施した切除不能・進行再発大腸癌の患者
	研究期間	西暦 2018 年 8 月 31 日～西暦 2019 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他(画像所見) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	神奈川県立がんセンター 消化器外科 部長 塩澤学
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	消化器外科(大腸)
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし